

4月8日(土) 13:00~16:30 会場：生物生産学部 C206講義室

※講演終了後、日本鶏資源開発プロジェクト研究センターの見学を実施します。

鳥類の免疫機能・生殖機能の 解明に挑む!



■吉村 幸則(生物圏科学研究科 教授)

鶏卵は世界中で好まれる栄養豊かな食材です。卵は生殖ホルモンの調節によって卵巣と卵管で形成されます。卵の食材としての安全性を高めるためにはニワトリの健康を保つことが大切です。ここでは、ニワトリの産卵と感染防御の仕組みについて述べます。

みなさま、日本鶏ってご存知ですか? — その存在と活用法 —



■都築 政起(生物圏科学研究科 教授)

我が国には固有のニワトリ(日本鶏)品種が約45も存在し、その形態や性質が世界的に見ても珍しいため、多くのものが国の天然記念物に指定されています。本講演では、この日本鶏の紹介を行うと共に、その活用法についてもお話します。